

種雄牛として活躍準備完了

— 定期種畜検査に合格 —

家畜改良増殖法に基づく定期種畜検査は、種畜の交配に伴う疾病の蔓延防止と優良な種畜利用により効果的に改良増殖を推進するために実施するもので、年一回の受検が義務づけられています。本年も5月15日に種雄牛4頭が受検し、農林水産大臣から種畜証明書（すべて1級）の交付を受けました。



種畜検査のため繋がれた種雄牛

畜産センター